



新入生を歓迎！1日体験入学



思いを伝える山本会長

コロナ感染症の影響で開催できずにいた小学6年生の中学校1日体験入学が、3年ぶりに開催されました。生徒会執行部と2年生が中心となり、「5つの合言葉」をもとに中学校での生活を説明するとともに、北中生が大切に受け継いでいる「応援」「合唱」を披露しました。後期生徒会として

北中を牽引する2年生にとっての初めての大きな舞台でしたので、事前の練習から気合いが入っていました。当日は、「これが北中の魂だ」と言わんばかりに、一糸乱れぬ応援と「魂をゆさぶる合唱」を披露してくれました。初めは緊張していた6年生の表情がみるみる変化し、発表に見入っていたのが印象的でした。直後の「質問コーナー」では、20人を超える6年生が長蛇の列を作り関心の高さを感じました。その1つ1つに山本会長が丁寧に回答してくれたので、新入生の不安は多少解消したようでした。その後は、4グループに分かれての1年生の授業参観と「スマホ依存」の怖さを伝える動画視聴を行い、1日体験を終えました。以下が6年生の感想になります。2年生の思いが無事に伝わったことが嬉しいです。

<6年生の皆さんの感想>

- ・北中のみなさんがまとまっていたように、自分たちもまとまって、何事もみんなで協力して乗り越えていきたい。
- ・中学生が迎え入れてくれたときから、気持ちが伝わってきて、こうなりたいと思った。
- ・中学校での不安なことがたくさんあったけれど、今日で不安がかなりなくなった。
- ・中学生のあいさつ、合唱、応援を見て、真似したいと思った。
- ・僕も生徒会に入って、次に来る人たちを盛り上げて北中を楽しくしていきたい。
- ・学校がきれいだった。今のうちからあいさつやそうじを一生懸命がんばろうと思った。
- ・部活動がたくさんあって、自分の好きなことができそうだと感じた。
- ・先輩たちを見て、自分はまだまだだと改めて感じた。
- ・場に応じて、考えて行動すること、会話や挨拶をすることを学んだ。
- ・あいさつ、堂々とする、恥ずかしがらない、切り替え、を意識したい。
- ・授業態度は、今日見た中学生のようにしていきたい。

